

みなかみ議会だより

10 2005-2015
Minakami Town
YEARS ANNIVERSARY
-みながみが好き-



国保税額改正条例可決 4P

社会福祉法人へ助成する条例可決 4P

活動報告 6P

一般質問 8P

群馬県利根郡みなかみ町

平成27年(2015年)

7月15日発行

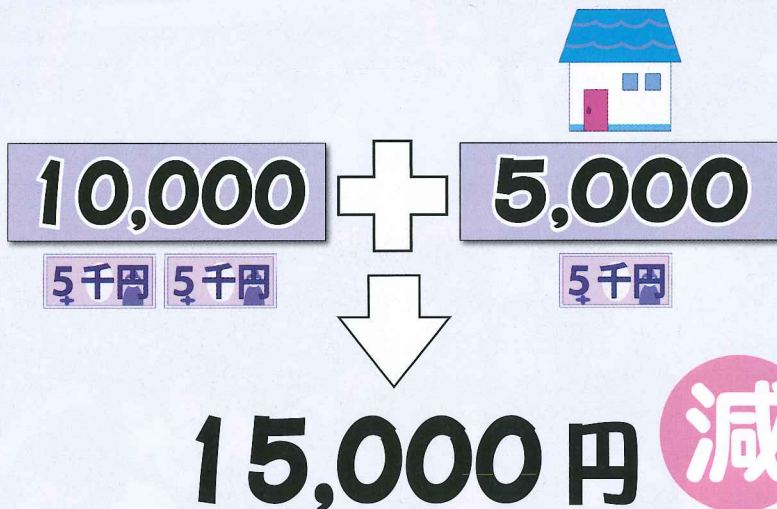
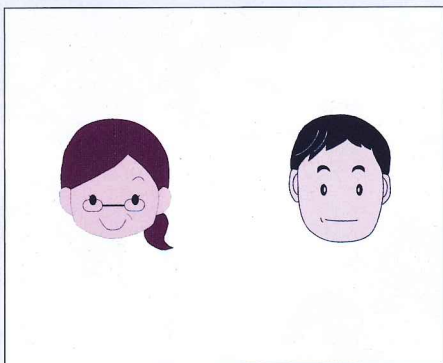
41号

写真：ホテル神輿を担ぐ子どもたち

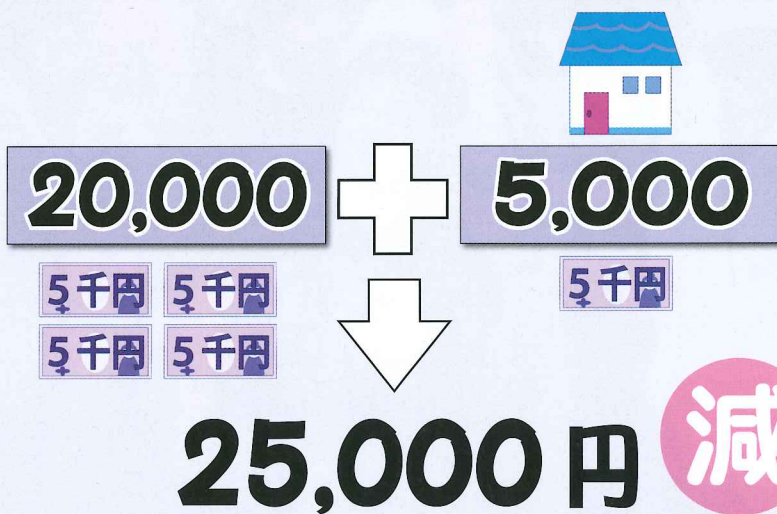
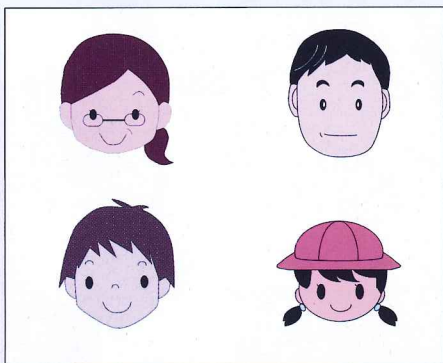
減税のお知らせ!

※関連記事 4頁掲載

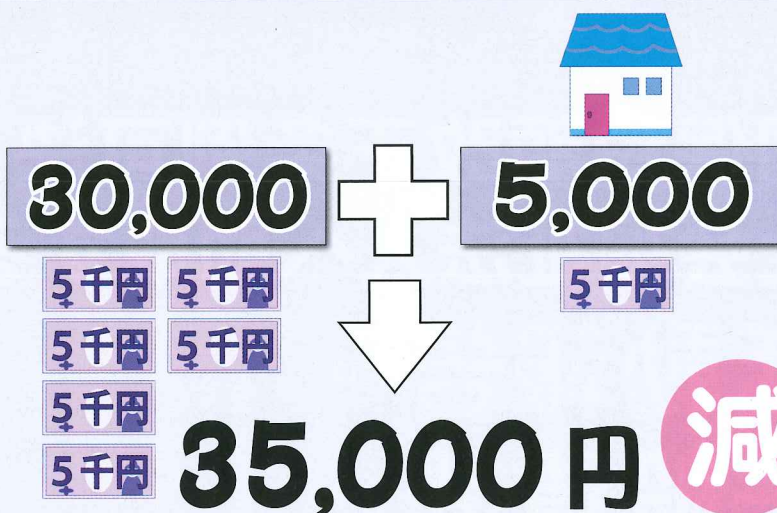
2人家族



4人家族



6人家族



国民健康保険の

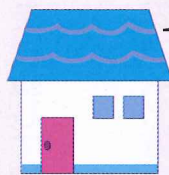
減います!

引下げ金額
およそ…



1人あたり

5,000 円/年



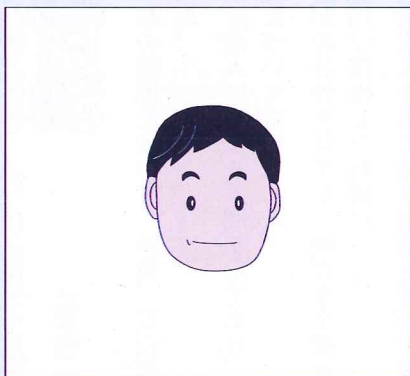
1世帯あたり

5,000 円/年

モデル例

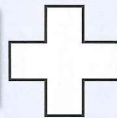
家族全員が国保加入者かつ標準世帯の場合

1人家族



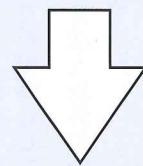
5,000

5千円



5,000

5千円



10,000 円

減

2P・3Pの作成は、利根商PC部が担当しています。

「請願」審議結果不採択

(賛3：反14)

賛成討論…原澤 良輝 議員

違憲法案は撤回することが正解である。

※1 本質1…戦争法案の文言を削除・訂正して対応する発言はなかったか。

本答1…ありませんでした。

6/11 総務文教常任委員会での審議内容

反対討論

国会での説明が不十分である、国会の審議にお願いし反対する。

(全会一致不採択)



国保税額改正条例可決

(全会一致)

賛成討論…林 誠行 議員

命を守るために払える保険料で、安心して使える医療制度を目指して賛成。

6/11 厚生常任委員会での審議内容

※2

委質1…今回は均等割と平等割りの改正だが、それ以外で試算する改正予定は？

委答1…H29年度に予定をしている。

委質2…群馬県も他県と比べて基金が多い。群馬県の指導は他県と違うのか？

委答2…他県の情報は把握していないが、国保は、厚生労働省が指導しており、バラバラに指導されていることはないと思う。

(全会一致可決)

国保税額改正の経緯

国保の税額は、3年毎に適正化の検討がなされています。見直しの年にあたる本年3月に、国民健康保険運営協議会より、

①医療費分の税率引き下げ。

②3年毎にとられず広域化を勘案し3年目のH29年にも税率の見直しを検討する。

との答申がありました。

検討の結果、基金(万が一の時の積立金)運用も残高が見込め、幸いなことに医療費も横ばいと安定していたことから、税率の引き下げが可能となりました。

社会福祉法人へ助成する条例可決

(全会一致)

※1 本質1…ごども園の關係に絞って、賃貸、買収等の話がでたか。

本答1…社会福祉法人に対する条例制定であり、個々の質疑については別とした。

本質2…三峰会が設計者を募集し、概算事業費4億円を6億円で採用した経緯は。

本答2…社会福祉法人全体に係る議論を行い、個々については行っていない。

6/11 厚生常任委員会での審議内容

※2

委質1…直近で今回助成しようとしているところから必要書類は提出されているか？

委答1…条例制定後に提出頂く予定。これまでは補助金の規則のみで行ってきたが、今後は、正しく条例と規則の両方を根拠として行う。

委質2…関連として社会福祉法人以外の法人への法整備はできているか？

委答2…他のものについてはできている。

(全会一致可決)

※1の「本質」は「本会議質疑」「本答」は「本会議答弁」。

※2の「委質」は「委員会質疑」「委答」は「委員会答弁」。

本定例議会において請願1件、発議1件、報告4件、承認4件、諮問2件、議案7件について、議決しました。主な審議結果は、2頁～5頁をご覧ください。



改修工事予定の「真沢の森」渡り廊下

一般会計総額 / 138億9682万円

補正額 / 7682万円

歳入 財政調整基金繰入金…………… 6374万円
除雪機械整備事業(過疎債)………… 1280万円
ほか…………… 28万円

歳出 真沢の森管理運営事業…………… 2443万円
除雪機械整備事業…………… 1908万円
ほか…………… 3331万円

※1

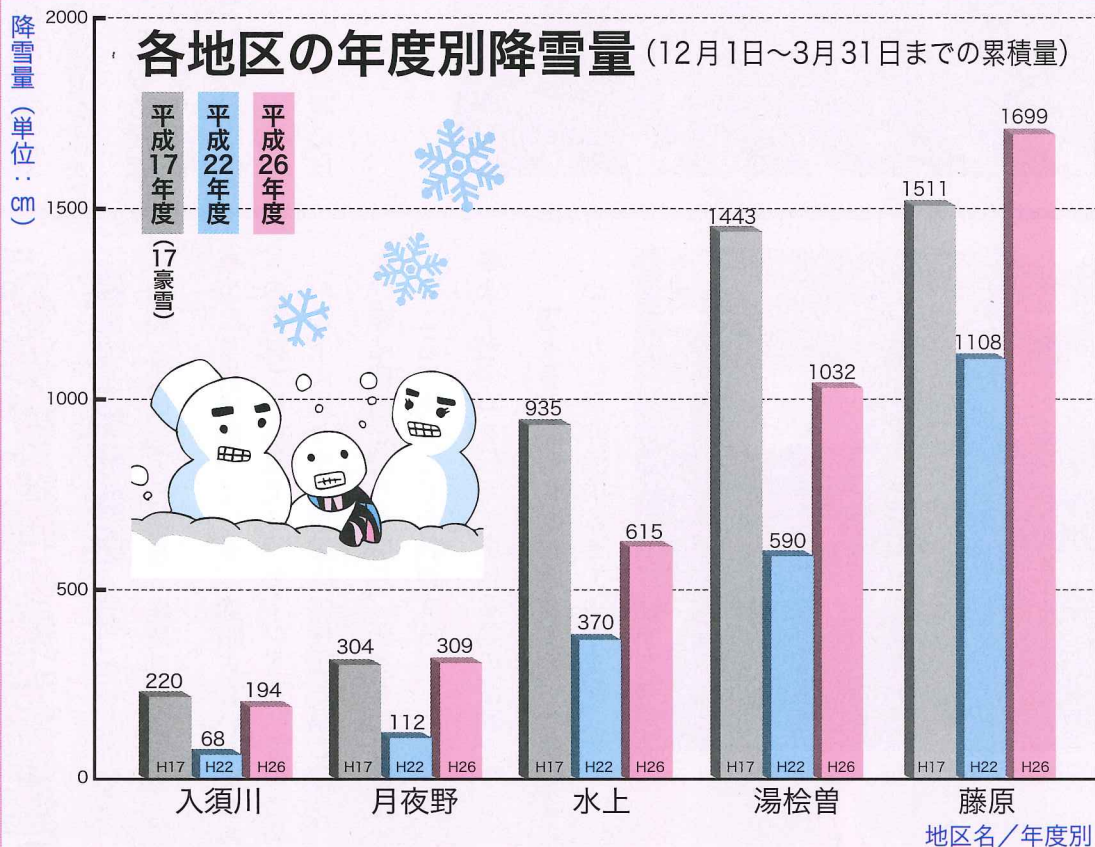
この冬(26.12~27.3)の藤原地域には、9年前(17豪雪)を上回る雪がふりました。その結果、当初予定していた予算をはるかに越える除雪費が必要となりました。

一般会計総額 / 137億6717万円

補正額 / 7763万円

歳入 地方消費税交付金…………… 1934万円
特別交付税…………… 5829万円

歳出 道路除排雪事業…………… 9763万円※1
ほか…………… △2000万円



6月補正予算

平成26年度専決処分報告(補正)

「台湾との友好強化へ」

みなかみ台湾友好親善協会
設立総会

場所：観光センター

町は、平成23年頃より群馬県が行った香港・台湾への観光プロモーションに参加するなど、観光・農業、教育旅行などで台湾からの誘客に力を注いでいます。

平成25年には、台南市と友好都市協定を結んでおり、議会も町と共に先頭に立って誘客の糸口を開く活動をしてきました。

今年6月17日には、友好関係のさらなる発展に取り組むため、町内の事業者や団体等の皆様と共に「みなかみ台湾友好親善協会」の設立にいたりました。

町の特色を活かして、益々の来町者を迎えられることを期待します。



設立総会での「沈 斯淳」代表



宿泊客数(延べ宿泊数)は、約38%伸びています。農家民泊等を含めると、更に増加していると予測されます。



北投温泉祭(台北市)

「みなかみ町の地方創生」

議員主催研修会 講師：田村秀しげる 参与

日時：平成27年5月21日 場所：猿ヶ京ホテル

- ◆ 当たり前前に思っている、「素晴らしいみなかみの素材」を本気でメッセージする。そのためルール作りや合意形成に住民と話し合う。
- ◆ 地域に自信と誇りを持ち、子どもたちに良いところであることを教育する。

◆ よそ者の声を伝えてあげる為の活動をする。等々をお話をいただきました。今後のまちづくりには是非活用させていただきます。



田村参与、講演による研修

「調査」

常任委員会 合同視察

日時：平成27年4月27日 場所：埼玉県東秩父村

※タブレット端末機器を用いた、防災機能の運用について総務文教常任委員会で先進地調査を行いました。

また厚生常任委員会は、高齢者見守りへの活用の可能性についての調査を行いました。

東秩父村と本町とでは自治体の規模こそ異なるが、財政面・利便性などをふまえ、検討する必要性があると考える。
今後、防災・福祉・情報の共有等の観点から広く議論し、方向性を出していきたい。

タブレット端末を利用することにより、様々な分野での可能性（メリット）が考えられる。

防災
見守り
情報配信

防災情報通信システム 2014年02月27日 16:41

お知らせ
広報紙資料等
問合せ先 避難場所 アンケート ぐらしの情報

【行政からのお知らせ】

※タブレット型端末とは、板状の持ち運び可能なコンピュータで、画面に触れて簡単に操作が行えるもの。

「研修」

全国町村議会議長・副議長研修

日時：平成27年5月26～27日 場所：東京都中野区

「地方自治の母国に負けない我が国の町村議会、ふるさと創生から地方創生へ」他

群馬県町村議会議長・事務局長研修

日時：平成27年6月1～2日 場所：東京都千代田区

「議会運営と長・事務局の留意点」他

議会広報クリニック

日時：平成27年7月8日 場所：東京都千代田区

5月以降これらの研修会に参加いたしました。議長研修会では、政治・経済から健康に関してまで幅広く有識者の方々から講義を受けました。

また、広報研修会では当町の実際の議会だよりについて具体的にご指導を賜り身近な研修となりました。

研修の成果を活かして議会活動に取り組みます。

「就任」

平成27年5月18日の役員改選により、みなかみ町の河合生博議長が利根郡町村議会議長の会長に就任いたしました。

このため、5月22日に群馬県町村議会議長会の理事へ、6月15日に群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員へ就任となりました。

また5月22日には、利根沼田広域市町村圏振興整備組合議会の副議長へ就任いたしました。



広報研修風景

主 な 質 問 事 項

一般質問

町政を問う Questions

6人が質問を行いました。

林 一彦

①空き家対策特別措置法施行後の町の対応に就いて

②中学校の統合について

③「みなかみ観光会議」について……………9

石坂 武

①当初予算及び補正予算の捉え方について

②学校給食の提供に伴う、アレルギー対策について……………10

原澤 良輝

①月夜野こども園の運営体制について

②放射性廃棄物処理場から水源を守る条約制定について

③マイナンバー制導入による町民の影響について……………11

高橋 久美子

①町民サービスの充実について……………12

林 誠行

①月夜野緑地広場について……………13

前田 善成

①女性の活用による現代社会における労働力対策について

②認定NPO法人を活用した減税策や住民活動について……………14

一般質問とは

議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。

執行機関の政治姿勢を明らかにし、それに対する政治責任を明確にさせたり、結果として、現行の政策を変更、是正させるいは新規の政策を採用させるなどの目的と効果があります。

定例会のみで行われ、現在、みなかみ町議会での一般質問の時間は、一人50分までとなっています。



林 一彦 議員

「空き家対策特別措置法施行、町の方策は」

町長 条例や規則等を整備していく必要がある

問 ※1
空き家対策特別措置法施行に伴う町の対応は。

また特措法で朽ちているホテル・旅館等を撤去できるのか。

答 町長
町全域の空き家等について、調査を行った結果700棟程度である。そのうち特定家屋と思われるものが5分の1程度である。所有者本人が撤去できない理由の中には経済的な側面があり代執行の場合、費用の回収が難しい。具体的な対応を進めるには、法

律やガイドラインに従い、条例や規則等を整備していく必要がある。

問 町の「空き家バンク」の運営状況、今までの実績、今後の方向性は。

答 総合政策課長
現状では登録物件が14件中、4件契約済み。内訳は土地・建物が1件、土地のみが1件、アパート等の賃貸の建物が2件の契約済み。今現在、申請中が12件あり、登録されると今の倍になる予定。

みなかみ町の中学校について

問 現在、町には中学校が4校あります。少子化により、

毎年生徒数が減少し、各中学校では部活動の休部や廃部が相次いでおり、学校運営に対して少なからず影響が出ているようだ。生徒数や近年の年間出生数等からみて、どのような対策を講じようとしているのか。

答 教育長
教育委員会としては、中学校の統合は現時点では白紙状態。本年度より少子化に対応した『活力ある学校づくり検討委員会』を立ち上げて、各地区や各学校の保護者の皆さんの意見を聞き、望ましい学校規模等の協議をしている。メンバーは、区長、教育委員、幼

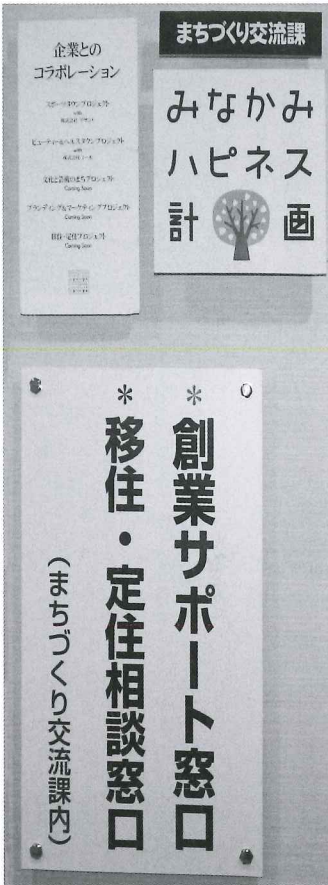
みなかみ観光会議（仮称）について

問 町の観光の問題点を考え、改善する組織として設立される『みなかみ観光会議』とは。

答 町長
2、3カ月のうちに正式な会を立ち上げ、会議は月1回ぐらのペースで15名程度のメンバーを予定。年度内には情報発信の統一、各種観光人の意思疎通が図れる体制にしたい。

※1「空き家対策特別措置法」

適切な管理が行われていない空き家等が防災、衛生、景観等の地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしていることから、地域住民の生命、身体又は財産を保護するとともに、その生活環境の保全を図り、あわせて空き家等の活用を促進しようとするもの。



観光センター2階にある窓口



石坂 武 議員

「当初予算及び補正予算の捉え方は」

町長 実現可能なものにつき、順次予算計上する

問 当初予算及び補正予算の基本的な捉え方について。

答 町長
当初予算は緊急性・必要性を勘案して優先度を判断し、実現可能なものにつき順次予算計上するもの。

問 合併後10年で、町の職員数を240名、予算の規模を100億円への方向性が示されたが、現状はそうなっていない。人口も合併時より約3600人も減っているが、これだけの予算が必要なのか疑問。

答 町長
人口減、少子高齢化は大きな問題。一致協力した対応が必要だ。町職員を減らすことでは、おむねその方向でいっている。予算は、収入が確保されているものについて組んでいる。

問 方向性の転換について、町民へ説明責任があるのでは。また、勧奨退職者への説明も未だなされていないが。

答 町長
地方創生計画が相当緻密で色々な要因を考える際、その検討の中で入ってくるところ。勧奨退職者への説明については、不十分な点があった。是非、説明する機会を設けたいと思う。

学校給食の提供に伴う、アレルギー対策について

問 学校給食に伴い、教育委員会と給食センターが、どう連携を取り合い、対応しているか伺う。

答 教育長
除去食・代替食・詳細献立表事前配布の対応をしている。詳細献立表の配布は、保護者と教職員によるダブルチェックを実施することにより、危機管理及び安全管理を行うと行うことで進めている。



アレルギー対策に対応する給食センターの作業風景

問 研修会や勉強会について伺いたい。

答 教育長
年間2回実施している。単学校で保護者と医師も含め、学校保険委員会を開催し、町全体として危機管理体制のもとに、子どもたちの健康と安全を守ることを、共通理解とする場も持つようになっている。



原澤 良輝 議員

「月夜野こども園の運営体制は」

町長 理事を増員し、体制強化を図りたい

問

私は議会教育環境特別委員会の委員として、認定こども園、第一中学校跡地、民営、早期開園等の検討や、報告書作成に携わった。

運営する三峰会理事会の強化について伺いたい。

答

副町長

月夜野保育園は待機児童が出るほど手狭で、耐震問題もあり、建替が急務であった。議会の提言をもとに三峰会と町が協議し、木造一階建て1951㎡を計画。建設費は6億6千万円、28年4月開園予定。理事2名の辞職があり、三峰会の要請で10人の理事を推薦した。

問

三峰会への補助金は税金であり、建設費は高いので常識の範囲内でお願したい。運営

する三峰会の資金の調達状況を知りたい。

答

副町長

国・県が2億5000万円、町が2億4000万円、自己負担額は1億6500万円だがそのうち9割は借入金である。

放射性廃棄物から水源を守る条例を

問

福島原発事故で汚染の放射性廃棄物が県内に1187ヶ所保管されており、国は国有林に処分場設置を計画している。水源を守るため設置反対の水源条例を制定する考えは有るか。

答

町長

町は利根川源流で豊かな自然を守り育てる『谷川連峰・水と

マイナンバー制度の影響は

問

来年1月から実施のマイナンバー制度は各種調査でも「準備をしてない」との回答が8割以上あり、制度が理解されず、何をするのか判らないのが原因だ。

答

町長

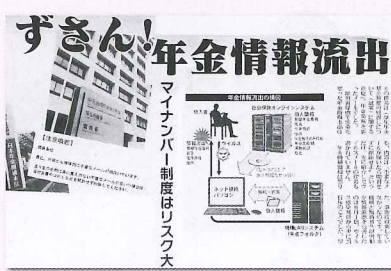
年金ナンバー流出に関しては、アメリカ・韓国でも個人情報が大問題になっている。中止すべきと思うが町長の考えは。

この制度は、行政の効率化、国民の利便性、公平・公正社会の実現がいわゆる、制度の運用が始まっていないので町民への影響は答えられない。

町は平成26・27年度に2000万円を対策費として計上した。



森林防人宣言『みなかみ・水「環境力」宣言』の2つの宣言をすで行っている。



マイナンバー制度に関する新聞記事



高橋久美子 議員

「充実した町民サービスの検討を」

町長 案内カウンターなどを検討したい

問 窓口サービスを中心に伺いたい。町民の方から窓口業務に対する苦情や、要望は聞き取られているか。

答 町長 定型的な窓口業務であっても、行った時になかなか分からない、というようなことは度々聞いている。

問 窓口は町民の方との大切な場所。町民の「わかりやすさ」に心を砕く施策が欲しいと思うのだが。
中之条町では案内カウンターを設置し、窓口サービスを展開している。当町も次の10年に向けてのスタートの時、設置を考えてみるも良いのでは。町長の考えを伺いたい。

答 町長 今までもいろいろな意見があり、検討に踏み切れない部分があったが、10周年という指摘もあり、案内カウンターなり、コンシェルジュという形での運営を検討したい。導入の時期については、幅広く議員にも相談し、町民のご意見も聴きたいと思う。

問 来年度よりマイナンバー制度が導入されるが、各自治体ではコンビニを活用し、低コストで各証明書を発行するシステムを検討しているようだが、町はどのようにお考えか。

答 町長 コンビニでの交付は全国的に増えているようだが、マイナンバーの実際の普及がどの程度まで進むのか、安心安全がどれだけ確

保できるのか、各種の情報を取りながら検討できる状況は作ってみたい。



中之条町役場の案内カウンター

問 聴覚障害のある方が、気軽に窓口を利用できる為にも、耳マーク設置のお考えは。

答 町長 さまざまな障害がある方々への優しさを広げていくきっかけになる為、ぜひ設置したい。

問 高齢者や障害者の方が投票し易くする為の配慮で、期日前投票の宣誓書を投票入場券の裏面に印刷する自治体が増えていますが、当町の対応を伺いたい。

答 町長 平成28年執行予定の参議院議員選挙に実施導入することを目標に、検討を急いでいるところである。



林 誠行 議員

「月夜野緑地広場の運営や環境整備へ提案」

町長 新たなニーズにも対応できるように検討したい

問 月夜野緑地広場にある人工芝ホッケー場の年間稼働、貸し出し状況は。

答 教育長 町民皆さんの体育の振興、スポーツによる文化の普及向上に資するため、各種の体育施設を設置している。平成26年度の利用状況は、ホッケーが9677人、グラウンドゴルフ4448人、その他882人が利用している。

問 朝の貸し出し時間を早めることが出来ないか。

答 町長 大きな大会を開催するときの特例的な扱いが出来るような手法だと思いが、少し検討したい。全体のバランスを考えて行う必要がある。

問 グラウンドゴルフ場の検討状況は。

答 町長 グラウンドゴルフが町内で盛んに行われている。人工芝、天然土、起伏等の考え方がある。指導的な立場の方に集まってもらい、どういった整備をするか、検討していただきたい。

問 いずれは北関東大会を持つてきたい、などの声もある。こうした中で、町のアピールが出来ると思うが。

答 町長 以前から関係者の努力で開かれていた。こうした誘致では、各種団体との協力で町として側面的支援に力を入れて行きたい。

問 駐車場について、白線が消えてしまい、無駄な止め方もある。また、土砂置き場となっている所などを舗装整備が出来ないか。

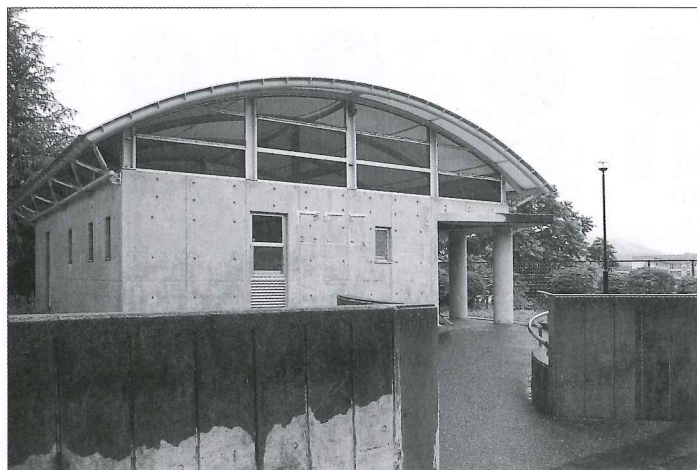
答 町長 緑地広場となっているが、新たなニーズに対する整備に目的を変えていくこともあると思う。十分検討し方向を決めていきたい。

問 トイレが、時々詰まるなどの声もある。また、以前整備したとのことですが、そのようには見えないが。

答 総合政策課長 私は、週に一回中学生の指導をしている。トイレについては、利根商と月夜野中学校のホッケー部が自主的に掃除をしている。私

たちが使っている中では不便と言うのは感じていない。

答 教育課長 いま学生の清掃と、教育課の点検で維持されている。利用上不便があれば指摘していただきたい。



月夜野緑地広場のトイレ



前田 善成 議員

「女性就労者を増やす施策は」

町長 労働と就労の条件を向上させたい

問 人口減少を補う方策としてキャリアのある女性や独身女性の就労や生活安定策は。

答 町長 難しい問題だが、労働と就労の条件を向上させ、有能な人材の就業場所をつくりたい。

問 出産適齢の女性が、好条件で働ける事が町村存続の条件である。医療施設、宿泊業などを有する町をPRし、女性を呼び込む考えは。

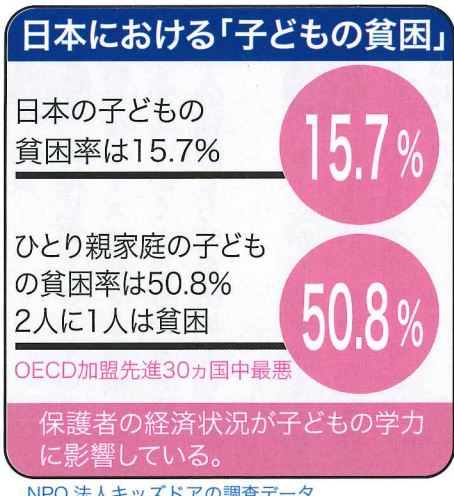
答 町長 雇用と就労のマッチングを行い老人施設を含め、旅館等を利用の場として確保したい。

問 有資格者の雇用以外、観光業は、多くの女性の雇用が見込める。学習塾が学童保育の代わりをする時代の中で、休日専用の施設の考えは。

答 町長 女性の就労には幼児施設以外に、学童保育が大切である。水上地区で休日のニーズがあると聞き、開いたが利用が少なかった。しかし、この点は重要だと思う。

問 国民の6人に1人が貧困層。母子家庭の70%が年収200万円以下。その内の30%が100万円以下である。そこで公設の学習塾への補助の考えは。

答 町長 若い女性は子供の為に労働時間の確保ができず、安い賃金に



なる。高等教育への進学率も差がある。町でも検討し一つ一つ積み重ねていきたい。

問 シングルマザーの方に新築の補助や、住宅斡旋や家賃補助の考えは。

答 町長 PRを行うメリットはあるので、適切な情報発信を検討したい。

認定NPOを活用した減税策や住民活動について

問 認定NPOを観光資源や自然、歴史施設の保全等の住民活動に活用への考えは。

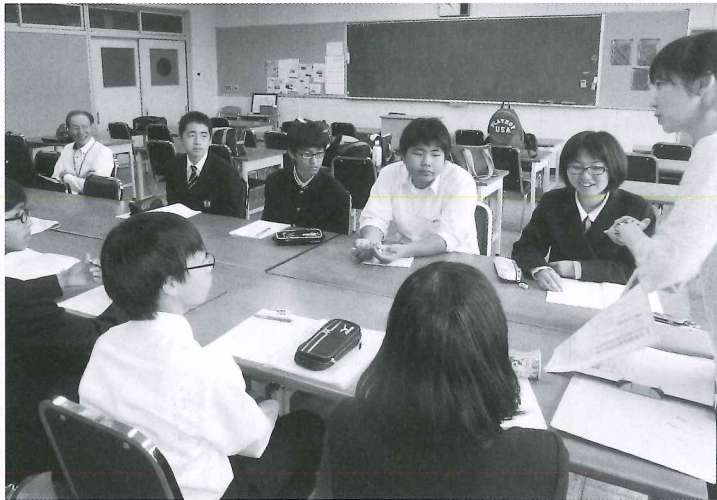
答 町長 町内の18法人の活動に寄付がくるよう適切な支援をしたい。

問 ふるさと納税にNPOを活かす考えは。

答 町長 国税40%、地方税10%、相続税、法人税の控除のメリットを活かせるように、全法人に手続きのやり方を研修するなどの支援をしたい。

アドバイス

～編集モニター(利根商PC部)より～



編集モニター会議風景

- ①フォントの多様化使用に注意する。
- ②補正欄の文字を小さくし過ぎない。
- ③段組は同じ幅で縦書き横書きを混ぜない。
- ④一般質問の段数を減らす。
- ⑤一般質問で、問題数・文字数・質問の長さを減らす。

前号の振り返りをもとに頂いたアドバイスで、今号では主に次のような点に取り組みました。

祝 10周年

- ♥ 健康、スポーツ、芸術と文化など9つの事業
- ♥ 実行委員会が、協賛して実施する26の事業
- ♥ 町民から公募した各団体が実施する11の事業

「幸せ」をいっぱい体感してください。

事業詳細は、みなかみ町ホームページ

<http://www.town.minakami.gunma.jp/55sosiki/machi-kou-index.html>

まちづくり交流課 ブランド推進グループ (25) 5028

本町は平成27年10月1日で誕生から10周年を迎えます。この機会に本年は、町に住むことによる様々な「幸せ」を探し、体感することをキーワードに各種記念事業が計画されています。

訂正とお詫び

前回40号にて訂正箇所がございました。

- ・3頁、歳入予算3%は、その他交付税ではなく、「その他交付金」に。
 - ・7頁、歳出補正予算のプレミアム付商品券発行事業は400万円ではなく、「4000万円」に。
- それぞれ訂正をし、お詫び申し上げます。

傍聴

次回の定例会は

9月7日(月)～17日(木) 予定。

ぜひ、本会議を傍聴してみてください。

議会だより編集特別委員会

委員 長 …中島 信義
副委員 長 …森 健治
委員 …石坂 武/山田 庄一
原澤 良輝/高橋久美子

編集後記

たくさんの方の皆様にご協力いただきながら、中島委員長を中心に去年の5月より、新メンバー6人でスタートし、早くも1年が経ちました。ともかく町民の方に喜んで読んでもらえる、判りやすい「議会だより」を、との思いで利根商パソコン部に編集モニターをお願いする運びになりました。フレッシュなアドバイスを受けながら、楽しく企画に取り組んでいます。

先日、利根商パソコン部員8名と懇談の機会がありました。部員それぞれが力を発揮し、絆の深い頼もしいパソコン部になれるようにと願っています。

おりしも6月17日の参議院本会議で選挙権年齢を「18歳以上」に引き下げる改正公職選挙法が全会一致で可決されました。政治に10代の若者の声が新たに加わり、反映されることとなりますが、私達議員が若者の声をしっかりと受け止め、希望が持てるみなかみ町の発展に汗がかけなければ、との思いを強くしました。

高橋(久)



— 移住・定住シリーズ⑤ —

地産地消率ほぼ100%

「たくみの里食堂」店主 福井 則央のりひろ 氏40歳 (須川区)

TEL: 090(6190)8154

今回は、シリーズ初のU

ターン関係者のご紹介です。みなかみで生まれ育った奥様と3人のお子さんを連れて、移住された食堂経営者さんです。

— お困りのことは？

以前の東京の職場と比べ、流通が悪く仕入れが大変。最初は地域貢献を考えていたが3年経ち仕入れには感じるご苦労があります。冬は品数が減り、仕入れに苦労します。地産地消はほぼ100%で頑張っていますが、豚肉は沼田市で、野菜は町内を心がけ、無理なときは、県内産にこだわって仕入れていきます。

— 抱負や夢は？

子どもを立派に育てることと、この店が上手くいくことです。一元客のお客様を大切に常連客を増やします。また、他業種の方とも協力して仕事ができればうれしいです。

— 議会に一言お願いします。

たくみの里に若者の作家が増えてほしいので、空き家物件の紹介をされてみては。日常の情報(どこで何を、月に一度は何が)を外に発信してほしいです。地産地消のお土産を勧めたい。林業化に若手の力を利用して参入してみたい。

移住者への情報提供には、不安要素を紹介してあげると良いと思う。町の様子がわかり判断も出来るので逆に心配要素が減り安心すると思います。

— 最後に読者の皆さんへメッセージをお願いします。

たくみの里食堂の営業時間は、午前11時30分から午後8時(入店時間)です。※夜の時間帯や団体様は、予約を承ります。是非、お越しください！

— 移住のきっかけと、移住をされてみてのご感想は？

東京で妻が体調を壊し子どももいたので、6年前に妻が実家に戻ったのがきっかけです。私は、仕事があったので3年前に移住して来ましたが、東京から近いのに、たくさんの自然があつてうれしいです。

たくみの里は、半日滞在される方が多いが住んでわかる良さがあり、ロングステイをしたらもっと楽しいはず。

仕事に関しては手に職があるので不安はなく、自然が大好きなので、帰るつもりもありません。

— 移住して良かったことは？

自然を満喫することが趣味なので理想的です。仕入れの食材が安いので値段も安くできるし、海の物を相手にしなければ良い物が出せます。



？みるせとクイズ

問題

平成27年10月1日で、みなかみ町は何歳？

① 9歳 ② 10歳 ③ 11歳

前回の議会だより40号ふるさとクイズの正解は『Aの1,382,000万円』でした。たくさんのご応募、ありがとうございました。

★ 正解者の中から抽選で5名様に粗品を進呈いたします。ぜひご応募ください。

応募の
きまり

ハガキに住所・氏名・答えとご意見ご感想を記入して、下記宛にご応募ください。

〒379-1393 群馬県利根郡みなかみ町後閑318
みなかみ町議会事務局 議会だより「ふるさとクイズ」係
締切：平成27年8月31日(当日消印有効)

※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。